

# 革命の旗

共産主義者同盟(革命の旗)  
中央機関紙

第4号  
1979. 11. 5  
定価 150円

発行人 北 沢 晋  
発行所 赤 流 社  
連絡先 (03)407-3511 区局号  
東京市豊田4  
区千代田4  
番地千私  
振替口座 東京 7-86947  
年間2500円(開封送料共)  
3000円(密封送料共)

### 三塚塚反対同盟委員長 戸村一作氏死去

十一月二日、戸村一作委員長の死去の報を受ける。戸村委員長は、長年の闘いを引き継ぎ、必ずや空の港を闘い取る決意である。十一月十一日(日)正午より三塚塚第一公園で追悼集會が行われる。

の闘いに打ち勝ち、反共を打ち破るために、反共闘争に差別と分断が持ち込まれ、ブルジョアイデオロギーが注入されるのであり、かつての日本資本主義の高度経済成長期に育成されてきた一握りの労働貴族が、今ではブルジョア階級の代理人として労働代官よろしくこの役割をおおせつつあることである。

彼ら労働代官も掲げている「労働組合の社会的責任」や「経営参加」が他でもなくブルジョア階級の生産手段の独占を擁護し、一層の搾取と収奪の強化に加担しブルジョア階級独裁の擁護をその使命とするものである。これは言うまでもないことである。

突き崩し、反抗をそらすために、不断に労働運動に差別と分断が持ち込まれ、ブルジョアイデオロギーが注入されるのであり、かつての日本資本主義の高度経済成長期に育成されてきた一握りの労働貴族が、今ではブルジョア階級の代理人として労働代官よろしくこの役割をおおせつつあることである。

た全通労働者、沖電争議団、全金ベトリ支部をはじめとする争議団の闘いが今一月に連動し、集中して闘い抜かれようとしている。

## 全局を見わたし、戦列を整え、戦争と革命の八十年代へ進撃せよ！

《革命の旗》建設以降三ヶ月の闘いは、十・八共産同大政治集會の圧倒的成功をもって打ち固められ、マルクス・レーニン主義の全国党創建の事業は、今や多くの誠実な共産主義者、先進的労働者、学生の共通の闘いへと、徐々にではあれ、確実に

二期の攻勢的党建設へと突き進もうとしている。この攻勢的党建設こそ、日帝打倒、米帝追放、プロ独・社会主義革命の総路線をもって、全戦線での社会主義革命の要求を組織し、プロレタリア階級独裁を準備する闘いの確固たる基礎を築くものである。

## 右翼的「労戦統一」に抗し、労働運動の結合を戦取せよ！

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

「日帝は朝鮮有事」を射程に入れて安保負担の再編、自衛隊増強を進め、海外派兵の第一歩として「環太平洋軍事演習」に踏み切り、国内的には政治的行動を強め、治安弾圧体制を強化し、更に労働者階級を帝国主義戦争へと動員せんとして労働運動の産業別分化、右翼的「労戦統一」を促進しようとしている。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

「日帝は朝鮮有事」を射程に入れて安保負担の再編、自衛隊増強を進め、海外派兵の第一歩として「環太平洋軍事演習」に踏み切り、国内的には政治的行動を強め、治安弾圧体制を強化し、更に労働者階級を帝国主義戦争へと動員せんとして労働運動の産業別分化、右翼的「労戦統一」を促進しようとしている。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

# 「経営参加」「連合政権」・ブルジョア階級独裁の擁護か！ 資本の収奪・生産手段の社会主義的共有をめざすプロレタリア階級独裁の樹立か！

## いざ、総路線・党建設・戦略的前進へ！



— 10・8政治集會に圧倒的に結集した250名の同志・友人達 —

この右翼的「労戦統一」の意図するところは、日帝の帝国主義戦争への協力体制の構築と産業構造転換を旨とした日帝の基本戦略と結びついたものである。かかる日帝の目的は「産業構造転換」がこの間の暴力的「減量経営」攻撃と一体のものである。造船をはじめとしてJIC系労働組合が唯々々々合理化提案を受け入れ、否、それを推進したという事実はこの右翼的労戦統一の意図するものを一層明

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

今、わが党が攻勢的に踏み出すとする戦争と革命の八十年代は階級矛盾の一層の激化と階級対立の不可逆的な煮つまりをすでに告知している。

# 韓国「政変」——朴暗殺さるる！

## 自主的平和統一——民主革命の流れを押しとどめることはできない

(詳細は六面)

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

かかる現状の根本的打開の欲求は、先ず労働者の先駆的意識と行動にこそあり、広汎なプロレタリア階級の共通の意識へと繋がっている。

10.8 共産同政治集会報告

全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロ独を準備しよう！

十・八共産同政治集会は二五〇名の労働者、農民、学生...

共産同の革命的歴史を継承... 二期工務粉砕の闘いを強め...

その前衛政党的形成に着手... 二期工務粉砕の闘いを強め...

今秋一冬期人民闘争の先頭に立つ... 第三に「革命の旗」は、引き...

月決起と狭山決戦への決起を闘... わが同盟の闘いは、いま開始...

闘いつづけてきました。が、こ... れは残念なことに、いまだな...

政治集会開催にあたって、司... 会の同志は、集会の意義と目的...

共産主義者同盟(革命の旗)中... 央委員会を代表し、郷原同志に...

共産主義者同盟(革命の旗)中... 央委員会を代表し、郷原同志に...

この数年間のみなさん方の奮闘... と前進に心を込めて敬意を表...

同志諸君、友人諸君、我々... は旧階級派と旧M-L派の統一...

同志諸君、友人諸君、我々... は旧階級派と旧M-L派の統一...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...



基調報告する郷原同志

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

「革命の旗」月二回刊の戦取へ 年末五百万円カンパを！ 中央財政部アピール

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

統一戦線を組織し、プロ独を準備しよう！

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

同志諸君、同志諸君、同志諸君... 活動の中心役割を果し切るこ...

# 第四回中央委員会報告

## 全局を見わたし、戦列を整え、全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロ独—社会主義革命を準備せよ!

同志諸君、  
我々は(一)八政治集会の中で、真の長征・全面的攻勢的党建設に出撃する、と宣言した。今や我々は、結成以来三ヶ月間の戦略的総路線・党建設の戦術的進歩を受け、全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロレタリア階級独裁を準備する闘いを進んでいかねばならない。高い党的密着力を堅持し、一層強めつつプロレタリア階級・労働人民の闘いへ出撃するのだ。それは、即時、ただちに全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロ独を準備すること

を通じて、全国の共産主義者・先進的労働者、先進的農民・学生間に浸透させたこと。これが第一の成果である。第二の成果は、日本共産主義運動、特にプロレタリア階級の闘いを断固として推し進めること、②その中核・核心をなすのが社会主義労働運動の創設であり、我々は、ここに党的総力・全力を注ぎ、重点を置き、またこれを基礎として、全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロ独を準備する闘いを推し進めること、③このための路線的綱領は、戦略的総路線であり、その不断の物質化の闘い

### 1 八〇年代階級闘争と我々の任務

当面する国際・国内情勢の基礎は、七〇年前後から始まった史上二度目の戦争と革命の時代が十年間にわたる序曲戦をへて第三次帝国主義戦争の第二段階に突入し、今や文字通り戦争と革命の大動乱へと移行する新たな局面を迎えているということである。

### 2 全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロレタリア階級独裁を準備せよ

我々は、こうした全戦線における自然発生的なプロレタリア階級・労働人民の闘いに、プロ独を準備する思想・政治的武装を注ぎ、プロレタリア階級の反動化・戦争準備攻撃とプロレタリア階級社会主義革命にむけた準備闘いをめぐる死活的な闘いへと転化していかねばならない。そうだと、我々は、全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロ独を準備せねばならないのだ。これがわが八〇年代戦略である。

### 3 戦略的総路線の物質化の闘い

我々が全戦線で、社会主義革命の要求を組織し、プロ独を準備するためには、戦略的総路線の物質化の闘いを一層強化し、又、それを巡る論戦に勝利せねばならない。

### 6 当面する秋—冬期の闘いの圧倒的勝利を闘い取れ!

七九年冬の闘いは、八十年代前期の日本階級闘争の展望に比べて、極めて重要な意義をもつであろう。我々は、この三ヶ月間の闘いの全成果を断固として受けつぎ、我々が八十年代戦略の布陣構築に向けて、冬期の闘いの圧倒的勝利を闘い取つていかねばならない。我々は、冬の闘いとして二本の柱、三つの課題を打ち立て、押し出さねばならない。第一の柱は、三つの課題からなり、冬期政治・経済闘争の大きいなる発展・爆発を促すことである。課題の第一は、十一月東京総行動を支持・支援し、帝国主義的「労統」に反対し、階級的闘争的労働組合運動の防衛・発展を目指す闘いの輪を拡大し、広大な共同戦線を作り出すこと。課題の第二は、三里塚闘争の恒常的発展を思想・政治武装と軍事的発展を實現し、飛行阻止・二期工事着工阻止の戦列を打ち鍛えること。

### 「革命の旗」月二回刊へ

読者のみなさん、  
統一建労働運動の第一期の勝利を宣言し、四中全会路線の下、わが「革命の旗」を文字通り、全国政治新聞へと打ち鍛え、高めあげていく第一歩として、来年一月より月刊(毎月5日、20日発行)へ移行し、機軸活動の強化・拡充を決定しました。

同志諸君、  
我々は(一)八政治集会の中で、真の長征・全面的攻勢的党建設に出撃する、と宣言した。今や我々は、結成以来三ヶ月間の戦略的総路線・党建設の戦術的進歩を受け、全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロレタリア階級独裁を準備する闘いを進んでいかねばならない。高い党的密着力を堅持し、一層強めつつプロレタリア階級・労働人民の闘いへ出撃するのだ。それは、即時、ただちに全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロ独を準備すること

を通じて、全国の共産主義者・先進的労働者、先進的農民・学生間に浸透させたこと。これが第一の成果である。第二の成果は、日本共産主義運動、特にプロレタリア階級の闘いを断固として推し進めること、②その中核・核心をなすのが社会主義労働運動の創設であり、我々は、ここに党的総力・全力を注ぎ、重点を置き、またこれを基礎として、全戦線で社会主義革命の要求を組織し、プロ独を準備する闘いを推し進めること、③このための路線的綱領は、戦略的総路線であり、その不断の物質化の闘い

よへ改めねばならない。実際、資本主義を批判し、社会主義革命の要求を組織し、基礎とし、集中しなければプロレタリア階級の階級闘争をプロ独を樹立する政治革命にまで発展させることはできない。

分析し、これにプロレタリア国家のブルジョア・資本主義批判の光を照射し、もってマルクス・レーニン主義の創設、社会主義統一戦線の結成の意義、必要性を明確に示すこと。第二に、日帝打倒・米帝追放・プロ独・社会主義革命路線と結合してこそ、経済闘争・民主主義闘争の改良の果実も得られることを、先頭で示すこと。これらを通じて、社会主義革命の要求を組織していくのである。

「革命の旗」を党活動の要として、革命党とプロレタリア階級・労働人民の直接的紐帯、「全国政治新聞の論壇」へと更に前進していく決意です。

赤流社 東京七十八九四七

# 三塚闘争の歴史的 転換にわけ入れ!

# 10 21

十月二日、三塚現地において、反対同盟主催による「十一国際反戦全国総決起集会」が、二期工事粉砕・飛行阻止・空港降着を前面に掲げ、空港北側十号三と第一公園の両会場によって開かれ、正午から本会場の十号三で開演された集



飛行阻止へ、北総台地の夜空をこがすタイムズデモ。

会には、九・一六を上回る二万二千名の闘う労働者、農民、被差別大衆、学生、住民の大結集が取り入れ、三塚闘争の新たな広がりを見せた。

## 反対同盟の四項目方針を断固支持せよ!

それは、第一に、二期工事粉砕・飛行阻止・空港降着へ、不断の勢力闘争の推進を軸に、攻勢的闘争への重層的陣型をつくり出し、第二に、その不可欠の闘いとして、ブルジョア国家の農民支配のテコたる「水利・農地整備」をもつて農民を締め上げ、解体屈服せんとする農振策・成田用水計画に対し、農民の戦う創意と共同組織化をもつて、「戦う農業建設を拡大・推進する。第三に、岩山を始めとする騒音地獄におかれている「空港周辺」地区の闘いを共通の任務として能動的闘いへ転化せんとし、第四に、こうして全部落をあげた闘いの総布陣を築き上げんとする方針である。

## 連月連日闘争を強め、12・16現地へ総決起を!

現在、労働運動における公然たるブルジョア的潮流は、「経営参加・連合政権」(プロレタリア階級闘争排撃)を旗印に、ブルジョア階級独裁の擁護にひた走り、その一環として産業再編に協力し、資本の利益のために勤労農民の解体・駆逐と若手の富農の育成を唱和している。三塚闘争の発展のために闘う先進的労働者の闘いは、必ず

## 「戦う農業 実力闘争 労農団結」 10.13神奈川集会報告

日、三塚空港降着粉砕神奈川実行委のよびかけの下に、神奈川集会が開かれた。

## 総選挙・結果と展望

### 小ブルジョア階級の動揺—ブルジョア的「労働者」党結成の促進

七九年総選挙の結果は、八〇年代に向かう体制的危機のふかまりと、諸政治勢力の急速な分化・再編・階級的階級闘争の一段の激化がもたらしたものである。

### 社帝潮流の両翼への分化と再編

総選挙の結果は、ブルジョア階級のこのような自信とは反対に、体制的危機が深まり、「上層」の側でも「下層」の側でも今更に通じやうとすることができず、分化・再編が一段と進み、階級間の公然たる諸衝突への胎動が確実にはじまっていることを映し出した。

### ブル独の反動化と社帝潮流の忠勤!

以上の選挙結果は、今後の政治情勢にどのような作用を及ぼし、何を促進するであろうか?

### ブル独の反動化と社帝潮流の忠勤!

ブルジョア階級の「労働者」党の結成は、ブルジョア階級の政治的代理人として、労働貴族族のあれこれのグループが、中小ブルジョア階級の特権的労働者の確立と系統的な活動をこ

### ブル独の反動化と社帝潮流の忠勤!

ブルジョア階級の「労働者」党の結成は、ブルジョア階級の政治的代理人として、労働貴族族のあれこれのグループが、中小ブルジョア階級の特権的労働者の確立と系統的な活動をこ

### 革命的自覚と決意から革命的行動へ

わが同盟は、革命的政治活動が特に激しく抑圧され、制限される選挙期間中に、マルクス・レーニン主義の全国統一党建設と日帝打倒・米帝追放・プロレタリア社会主義革命の戦旗を掲げ、一〇・八政

### 日・朝・カン人民連帯の拡大

十月十日、東京・中央労働会館で、十二国際反戦闘争にこたへて「朝鮮・カンボジア問題学習講演会」が三十余名の労働者の結集の下、開催された。

### 11・2 カンボジア連帯東京集会開かる

集会は、民主カンボジア政府公衆衛生相チオン・チュン氏らを迎え、千二百人が結集し、日方両国民の戦闘的友誼と侵略者に対する激しい怒りをもって開けられた。(詳細次号)

10.31

# 総力で再審実現へ!

## 日帝・高裁のテロリンチ、27人不当逮捕糾弾!



再審実現! 10・31明治公園に結集した労農水学4万5千。

狭山闘争は、寺尾差別判決五七年を経たこの日、その成否を決定する決戦的局面へと突入し、事実調への接渉要求を拒否し、

## 第2回労災職業病全国集会 失なわれた体は職場で取りもどせ!

「労災職業病と労働運動」をテーマに、去る十月十四日、岡山市で、第二回職業病全国集会が、全国から一五〇名の結集によってかちとられた。

今日、年間死亡災害六千人、永久労働不能災害一万人、被災労働者一五〇万人を越えるさまざまな労災職業病の激発は、どこまでも知らぬ。『ボロボロにされ』そして『殺されていく』この冷酷な現実に対して、個々バラバラに闘われている被災労働者、医療労働者、専門家を、そして、少くも少数ながら労働組合の闘いを、どのよう

愛知、広島、神戸、東京の各地の闘いが報告された。午後からは「労災・職業病と労働運動」をテーマに、関西労働者安全センター、兵庫被災者連絡会議、全港湾からの問題提起と、それをうけて、国労、全港湾、神奈川被災者の会、大阪被災者同盟、神戸労災職業病交流会などからの活発な発言がなされた。

## 検察の塩見君無期求刑を断固弾劾する!

### 反帝反独占民革命か、日帝打倒・米帝追放・プロ・レーニン主義革命か、

### 独・社会主義革命か、

検察側は九月三日、旧赤軍派の六九年一〇・二闘争、大菩薩軍訓練と七〇年よ号ハイジャックに関して旧赤軍派議長塩見君を無期懲役の求刑を行なった。塩見君は九月四日の声明で「満腔の怒りをこめて弾劾する」「断固最後まで闘う」と言っている。私も旧赤軍派の指導部の一員として、また、よ号ハイジャックの被告として、検察側を断固弾劾し、同時に人民に反撃の闘争を訴える。

「労災職業病と労働運動」をテーマに、去る十月十四日、岡山市で、第二回職業病全国集会が、全国から一五〇名の結集によってかちとられた。

秋期闘争の組織化、とりわけ十八政治集会へ向けた活動の中でつかみ出された第一の教訓は、細胞活動の手工業性を克服し、指導の集中と責任の分散をより広く、深く、無駄なく確立するために、とくに開始された先進的分子との討議を党建設にひきつけ組織化するためにも、宣伝・煽動・組織者としての全国政治新聞「革命の旗」を軸に、党の隊伍を整えることであった。

## 無期求刑の攻撃を弾劾するとともに、塩見派との路線闘争は今後とも遂行する

去る九月三日、塩見君の公判において、検察当局は無期懲役という驚くべき極刑の求刑を行なった。私は自身の怒りをもってこれを弾劾する。

対して、一流の自国、日本帝国主義を擁護しているのであり、我々はマルクス・レーニン主義に基づいて労働者階級を代表し、小ブルジョア階級の労働者の側面を把てて結果し、日帝打倒・米帝追放・プロ独・社会主義革命・革命的祖國敗北主義を政治路線として、全ての資本の打倒自国帝国主義の打倒を目指しているのであり、この対立・闘争である。

わが党建設の最前線から! わが党建設の教訓

## 八木健彦

日(帝国主義戦争と社会主義革命の接近)という情勢、革命的情勢の端緒が始まり、社会主義革命のための可燃材料・ヒドラーが、到る所で累積し、その点火・燃え上りの条件が熟していることに対する、彼らの反革命的決意である。

「脱党宣言」組織解散の過程に於いて、当時の言動に即した総括を要求すること。③根本的な路線上の闘争は、決して塩見派が言うような「個人的言ひ争い」・「人身攻撃」というようなものではない以上、今後とも非妥協的に遂行する。

「脱党宣言」組織解散の過程に於いて、当時の言動に即した総括を要求すること。③根本的な路線上の闘争は、決して塩見派が言うような「個人的言ひ争い」・「人身攻撃」というようなものではない以上、今後とも非妥協的に遂行する。

## 線闘争は今後とも遂行する

去る九月三日、塩見君の公判において、検察当局は無期懲役という驚くべき極刑の求刑を行なった。私は自身の怒りをもってこれを弾劾する。

「脱党宣言」組織解散の過程に於いて、当時の言動に即した総括を要求すること。③根本的な路線上の闘争は、決して塩見派が言うような「個人的言ひ争い」・「人身攻撃」というようなものではない以上、今後とも非妥協的に遂行する。

「脱党宣言」組織解散の過程に於いて、当時の言動に即した総括を要求すること。③根本的な路線上の闘争は、決して塩見派が言うような「個人的言ひ争い」・「人身攻撃」というようなものではない以上、今後とも非妥協的に遂行する。

## 八木健彦

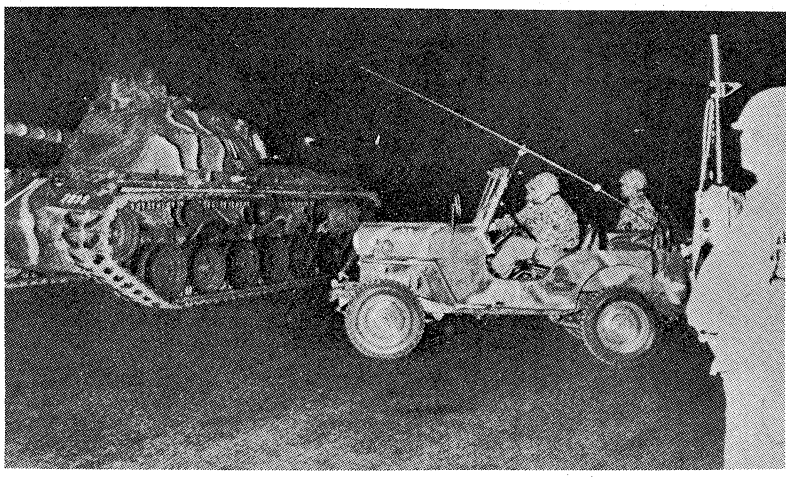
日(帝国主義戦争と社会主義革命の接近)という情勢、革命的情勢の端緒が始まり、社会主義革命のための可燃材料・ヒドラーが、到る所で累積し、その点火・燃え上りの条件が熟していることに対する、彼らの反革命的決意である。

「脱党宣言」組織解散の過程に於いて、当時の言動に即した総括を要求すること。③根本的な路線上の闘争は、決して塩見派が言うような「個人的言ひ争い」・「人身攻撃」というようなものではない以上、今後とも非妥協的に遂行する。

「脱党宣言」組織解散の過程に於いて、当時の言動に即した総括を要求すること。③根本的な路線上の闘争は、決して塩見派が言うような「個人的言ひ争い」・「人身攻撃」というようなものではない以上、今後とも非妥協的に遂行する。

# 反朴民主化運動は「朴なき朴体制」打倒へと前進する！

## 「新しい風」から新しい嵐へ



「朴なき維新体制」-暴虐と圧制に「統一と民主」を求める人民の闘いは不屈に続く！  
(写真はソウルに出勤した軍隊)

### 暴かれた韓国上層の危機

読者諸君、同志諸君！  
ついにダモクリスの刃が朴の頭上に打ち降された。  
十月二六日、南朝鮮に「軍事クーデター」が発生し、朴正熙は、金載圭KCIA部長の撃つた銃弾によって、射殺された。こうして十八年余の長期独裁政権に終止符が打たれたのである。

今回の「軍事クーデター」による朴射殺は「予期せざる悲劇」か、断じて否である。  
事態の発火点は、馬山と釜山における非常戒厳令や衛兵の発動にまで発展した反朴・民主闘争への対応をめぐる朴政権中核の意見対立であるが、その背景には、①八月YH貿易女子労働者の闘いを頂点とした、この間の反朴・民主闘争の爆発・発展、②韓国経済の構造的危機、③金泳三の処遇をめぐる再び激化した朴と米帝・カーター政権の対立があった。然り、朴射殺は、予想された「悲劇」なのである。

これまでの情報から、事態には六つの特徴がある。  
特徴の第一は、米帝・カーター政権が事態を、韓国政府発表以前に、内外に発表し、「韓国」のこの事態を利用しようとする外部からのいかなる試みに対しても、韓国との条約義務に従って、

は、金載圭KCIA部長の撃つた銃弾によって、射殺された。こうして十八年余の長期独裁政権に終止符が打たれたのである。

特徴の第二は、米帝が全権を手中に掌握しているにもかかわらず、政治舞台の前面に登場しようとしていないこと。その証左の第一は、崔圭夏が大統領代行に就任したこと、第二は戒厳司令官の全権限を軍部が掌握していること、第三は、政府の「偶発」説を、翌日の戒厳司令官部発表は、真向うから否定し、「計画犯行」説をおしだしていることである。

特徴の第三は、しきりに「国家の危機」「北傀の脅威」が唱えられていること。これは、事態を通じて「国家非常事態」を演出し、もって、民主人士を引きつけつつ、「韓国」一致体制構築と反朴民主闘争鎮圧をめざすイデオロギー攻撃である。  
特徴の第四は、日帝・ブルジョア階級が対韓経済戦略の見直しを急ぐ、と同時に、米帝の動向に連動し、日米安保条約・日韓「条約」に基づき、「韓国」の安全は、日本自身の安全にとつて、

### 韓国情勢 激動する 9-10-10.28

- 9.10 韓国大法院、金泳三新民主党総裁の総裁資格を剥奪。
- 10.4 韓国国会、与党(民主共和党・維新政友会)の単独強行裁決で金泳三新民主党総裁の議員権を剥奪。
- 10.13 新民主党議員が辞表を提出。
- 10.16 釜山で反政府暴動勃発。釜山大学での集会を皮切りに、釜山大生と東亜大生に労働者・市民が合流。10,000を超える群衆が官憲と衝突。派出所・放送局等を襲撃する。ソウル梨花女子大で反政府集会。
- 10.17 釜山市でのデモ続く。米韓安保協定。ブラウン米国防長官ソウル着。
- 10.18 釜山市一帯に戒厳令施行(「維新体制」開始時以来7年ぶり)。陸軍1師団が出動。依然としてデモ、衝突がつづく。反政府暴動、馬山市に飛び火。慶南大生に労働者・市民多数が合流する。
- 10.19 馬山暴動拡大。軍隊が出動し、デモ隊に向け発砲する。労働者ら200人以上検挙。デモに備え、輸出自由地域原機械工業団地(馬山近郊)で操業短縮。ソウル大で反政府集会。米韓安保協定終了。共同声明発表。「①韓国の安全は米国の安全に緊要。②韓国に対する武力攻撃は米韓相互防衛条約に基づいて米国が迅速で効果的な支援を提供する。③米国の核のカサが韓国を補っている」と強調する。
- 10.20 馬山・昌原に衛戍(えいじゅ)令。大邱・慶北大に休校措置。ソウル大・学生23人に強制休学措置。崔圭夏首相、反政府暴動について「北の脅威を助長する」とし「国家安保の次元で裁く」と述べ。
- 10.23 韓国治安本部、19-22の4日間で4207人を検挙と発表。
- 10.24 釜山非常戒厳令本部、デモ関与者の無差別逮捕を指示。
- 10.25 大邱市・啓明大で反政府集会。警官隊と衝突。尹潽善氏に外部接触禁止措置(9月、金大中氏に次ぎ2人目)。
- 10.26 朴正熙大統領、金載圭KCIA部長に射殺される。車智激警護室長ら5人も死亡。
- 10.27 韓国政府、崔圭夏首相に大統領代行権限を与え、全土に非常戒厳令を布告(午前4時)。米國務省、朴射殺を公表し「韓国情勢に乘じようとする外部の試みに対しては韓国との条約的義務に沿って強く対処する」と発表。在韓米軍、厳戒態勢に入る。(午後6時27分)。韓国政府、朴射殺を金載圭と車智激の口論の末の「偶発事故」と発表(午後6時50分)。日本政府、「遭難」とし、日韓の「友好関係」持続を強調。「韓国民衆の民主回復闘争の勝利の第一歩」と声明。
- 10.28 韓国当局、罷免を恐れた金部長の個人的な計画的犯行と発表。「労働新聞」(朝鮮労働党機関紙)朴射殺事件を論評、「最近南朝鮮で激化に深刻化した政治的危機と社会的混乱の反映」諸々の事態は、南朝鮮でファシヨ的支配にピリオドを打ち、社会主義の民主化を實現しなければならぬことを示している。

## 自主的平和統一の歴史的潮流と南半部の民主革命の嵐はおしとどめられない(上)

この数ヶ月間、朝鮮南半部の政治的激動は、まさに十年を一日に圧縮するような広さ・深さ・激しさをもち、一つの爆発点へと突き進んでいる。  
YH貿易労働者の闘いに端を発し、釜山・馬山等での反朴暴動の爆発と戒厳令、金泳三氏の議員資格剥奪と新民主党議員の総辞職、朴射殺と全土戒厳令、「朴なき維新体制」への移行、事実上の軍事クーデター、の三つに凝縮し、連動しあつた一連の激動こそは、七二一年以降十年近くわたる全情勢の発展の帰結であり、十年近く準備され、発展してきた全矛盾と闘争が、今や公然たる爆発へと転化し、地表に噴出し、一層激烈な諸衝突への歴史的転換点を画したものに他ならない。こうして朝鮮をめぐる情勢は、(第三次帝国主義戦争の第一段階と革命の要素の増大)とくに民族民主革命、反朴反米反獨権国際人民闘争の発展、という世界情勢全般と固く結びついて、その結節環「戦争と革命」の、従つて革命

### 朝鮮人民の民族解放闘争の発展と、米ソ-日帝の帝国主義支配の動揺

朝鮮人民の民族解放の闘いの発展は、アジアでもソ連の南下に対抗する米帝の「韓国」の軍事的死守・米日韓軍事一体化「朝鮮半島の現状固定化」とそのための「韓国」より安定した支配の野望を根柢から揺り動かす、その矛盾を深めさせている。また日帝の「総合安保戦略」の最大の重心「朝鮮有事と対ソに備えた」米日韓軍事一体化と自衛隊の質的強化、「作戦範囲拡大」を掲げ、朝鮮南半部の新植民地支配と「権益」を

### 日米帝の朝鮮侵略反革命-新植民地支配を打ち破れ!

こうして、ブルジョア階級にとつては「朝鮮有事」が増々現実のものとなり日本の全階級情勢

配主義の介入・南北クロス承認「策動」も阻止している。朝鮮をめぐる情勢の発展と激闘は、革命の要素の増大・発展が、「上層」韓国支配層とそれを結び目・道具とする米帝・日帝の側での旧来の支配の危機、その内部での裂け目と紛糾をよびおこし、戦争の要素「反動・反革命」と一層深く、根本的な決然たる闘争へと突き進んでいく、その歴史的な発展局面を示している。このことが、日帝にとつて、朝鮮の問題を、かつてのその「安定と拡張の保壁」から、最大のアレクシス・動物の根源へと転化し、日本のプロレタリア階級・人民の政治的覚醒と活性化・政治的成長と進出の巨大な水路へと転化し、鼓舞しているのである。

### ア階級の戦列を打ち鍛えよ!

この闘いの中で、我々はたえず以下の点を明らかにし、訴え、宣伝・煽動すべきであろう。  
(1)朝鮮人民の闘いは、南半部の民族民主革命・共和国の自力更生の社会主義建設を不可分のものとして、その徹底の実現までたゆむことなく闘われること、それは反米反日闘争を増々明確にしていくこと、この闘いを最終まで、一貫して支持し、連帯しなければならぬ。(2)日本プロレタリア階級の自己の解放をめざす闘いは、朝鮮人民の民族解放・南北自主統一の闘いを支持・連帯し、「自国」の侵略反革命・新植民地支配と米帝の南半部軍事占領両者を結合している日米安保体制に対する、非妥協的闘いの先進闘士たることを、

の観点を取り、超過利潤にまさるにその多くは南半部人民の搾取・収奪によって獲得している一部で買収・育成された労働者を基盤とする、労働運動のブルジョアの潮流「現在」権益擁護・経営参加・連合政権」をもつて、ブルジョア階級独裁の擁護と侵略反革命戦争準備への協力にひた走っている潮流」との闘いに固く結合させねばならぬ。(5)反獨権・反支配主義を明確にし、反ソ反米反獨権国際人民闘争との結合を堅持して闘うこと。(6)以上をもつて、ブルジョア階級の、侵略反革命戦争準備に鋭く対決し、アジアの社会主義・民族解放闘争と結合し、日帝打倒・米帝追放・プロレタリア階級の革命的戦列を打ち鍛え上げていかねばならぬ。

以上に見地たつて、ここでは、現下の朝鮮をめぐる情勢の根本的な歴史的性質を明らかにするために、①第三次帝国主義戦争の第一段階と朝鮮をめぐる情勢-その諸要素。②米帝の朝鮮政策の歴史的推移と現在の性格・朴政権の末路。③日帝の新植民地主義支配と「韓国高度経済成長」の本質・その破綻。④南半部人民の民族民主闘争の歴史的發展と現局面。⑤朝鮮人民主義人民共和国の社会主義建設・国際路線・南北統一政策。⑥日本プロレタリア階級の任務と諸党派批判、を順次に明らかにしていきたい。